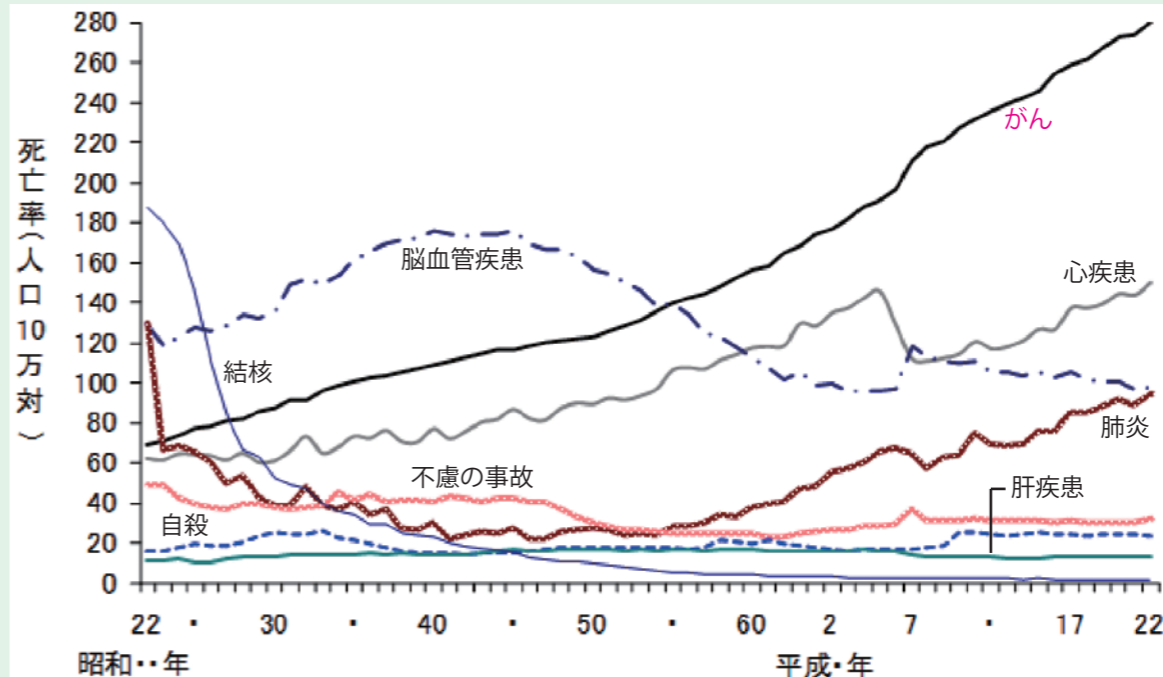


アミノインデックス®がんリスク検査

わが国では、がんによる死亡者数は継続して増加傾向にあり、昭和56年から、死亡原因の第1位になっています。平成22年からは死亡原因の3割を超え、現在、年間約32万人ががんで亡くなっていますが、これはおよそ「3人に1人」ががんで亡くなっていることを表します。

日本における死因別死亡率の推移

平成22年人口動態統計月報年計(概数)の概況(厚生労働省)より



新しいアプローチでがんのリスクをチェック！ アミノインデックス®がんリスク検査って？

●血液を用いた、がんリスクスクリーニング検査です。

人間ドックや健康診断など、採血を行う機会と同時に検査を行うことができます。

●1回の採血で、複数のがん種についてリスク評価が可能です。

検査の結果は、それぞれのがん種ごとに報告します。

●早期がんや幅広い組織型にも対応した検査です。

【表2】検査の対象者

対象年齢	対象がん
25～90歳	胃がん 肺がん 大腸がん 乳がん
40～90歳	前立腺がん
20～80歳	子宮がん・卵巣がん

検査の結果
検査の結果が出るまで、検査後10日から2週間ほどかかります。医師から結果についてのご報告を行いますので、検査を受けた際に後日受診の予約をしてください。

検査の方法
血液を5ml程度採血して検査を行います。1回の採血で男性は4種類、女性は5種類のがんに対するリスクについて検査を行います。

検査の対象者
アミノインデックスがんリスクスクリーニングは、表2内年齢の日本人(妊娠されている方を除く)を対象としています。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。また、AICSは症状のない方を対象とした検査です。あきらかな症状がある場合は、関係診療科の受診をお勧めいたします。

【表3】検査の結果

ランク分類	ランクA	ランクB	ランクC
AICS値	0.0～4.9	5.0～7.9	8.0～10.0
低い←がんであるリスク→高い			

それぞれのがん種について、がんである確率を0.0～10.0の数値(AICS)で報告します。リスクの傾向は数値が高いほど、がんである確率が高くなります。また、AICS値からリスクを判断する目安として「ランクA」「ランクB」「ランクC」に分類され、がんであるリスクの傾向が3段階で示されます(表3参照)。

AICSは、がんであるかどうかを確定するものではありません。ランクAであっても、がんでないとは言いきれませんし、反対にランクCであっても、がんであるとは言いきれません。今までのがんに対する検査と併用することで、がんを見つけ出せる可能性が高くなると考えられます。また、この検査は、採血を行った時点でのがんのリスクを評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものではありませんので、定期的に検査することが大切です。

社会医療法人 壮幸会 行田総合病院では、がん予防医学の観点から従来のがん検診に加え、血液検査によるがんリスク検査・アミノインデックスがんリスクスクリーニング(以下AICS)を開始します。わずか5mlの血液で複数のがんのリスクを判定することができ、身体的負担の少ない検査です。

人の体とアミノ酸

人のからだは約60%が水分で、約20%がたんぱく質でできています。人のからだを構成しているたんぱく質は、20種類のアミノ酸から作られています。アミノ酸は血液にも含まれており、健康な人の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ一定に保たれるようにコントロールされています。

しかし、さまざまな病気になると健康な状態では一定に保たれている血液の中のアミノ酸のバランスが変化することが分かっています。

アミノインデックスがんリスクスクリーニングは、血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、がんであるリスク(可能性)を評価する検査です。

がん検診のすすめ

近年、がんの診断技術や治療法は急速に進歩しています。早期にがんを見つけ、適切な治療を行うことにより、がんによる死亡のリスクを減らすことができることから、定期的ながん検診による早期発見が重要です。

AICSについて

リスク評価ができるがんの種類
現在は、表1のがんを対象としたリスクについて評価することができます。

【表1】リスク評価ができるがんの種類

性別	対象がん
男性	胃がん 肺がん 大腸がん 前立腺がん
女性	胃がん 肺がん 大腸がん 乳がん 子宮がん・卵巣がん*

*子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、卵巣がんを対象としています。いずれかのがんであるリスクについて評価することができますが、それぞれのがんのリスクについて区別することはできません。

検査の費用

この検査には健康保険は適用されません。検査の費用につきましては、患者さまのご負担になります。男性・女性いずれも2万1000円(消費税込)となります。

受診前の注意点

- 検査のための採血は、食事後8時間以上あけ、午前中に受診してください。
- アミノ酸のサプリメント、アミノ酸含有スポーツ飲料、アミノ酸製剤、牛乳・ジュース等もお控えください。
- 過去にがんと診断を受けたことがある方、妊娠されている方は、AICS値に影響がありますので検査は受けられません。

ご予約・お問合せ

当院では、アミノインデックスがんリスクスクリーニングの予約受付を開始しております。

行田総合病院・検査科
TEL.048-552-1181(直通)

